corega

CG-MSW2404GTR
マニュアル訂正資料

■はじめに

本書は、CG-MSW2404GTR マニュアルの追加情報および訂正内容について説明しています。
本書の対象となるマニュアルは次のとおりです。

	マニュアル名称	マニュアル番号 リビジョン	発行年月 版数	発行形態
1	CG-MSW2404GTR 取扱説明書	Y613-10979-00 Rev.A	2006 年 8 月 初版	冊子（商品同梱）
2	CG-MSW2404GTR 設定ガイド （Management Software User's Guide）	Y613-10979-01 Rev.A	2006 年 10 月 初版	PDF

1. CG-MSW2404GTR 取扱説明書（Y613-10979-00 Rev.A）の追加情報

本商品を Web ブラウザで設定する場合の必要環境

本商品を Web ブラウザで設定する場合、Java Runtime Environment（JRE）バージョン 1.4.2 以降のインストールが必要です。

詳細は、http://java.com/ja/ をご覧ください。

Web ブラウザのログイン画面について

本商品を Web ブラウザで設定する場合、ログイン画面で「パスワードを記憶する」にチェックを付けて、［OK］をクリックしてください。

2. CG-MSW2404GTR 取扱説明書（Y613-10979-00 Rev.A）の訂正内容

1.2 各部の名称と働き

1.2.4 前面（P.15、16）

■訂正前

⑥ SFP スロット

オプション（別売り）の SFP モジュールを装着するスロットです。SFP モジュールを追加することで、1000BASE-SX/LX/ZX を実装できます。

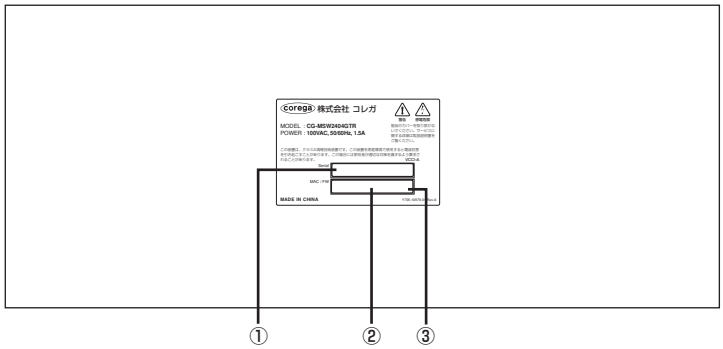
■訂正後

⑥ SFP スロット

オプション（別売り）の SFP モジュールを装着するスロットです。SFP モジュールを追加することで、1000BASE-SX/LX や 1000MSMF などのポートを実装できます。

1.2　各部の名称と働き
1.2.4 底面（P.18）

■訂正前



① MAC アドレス

本商品の MAC アドレスが記載されています。

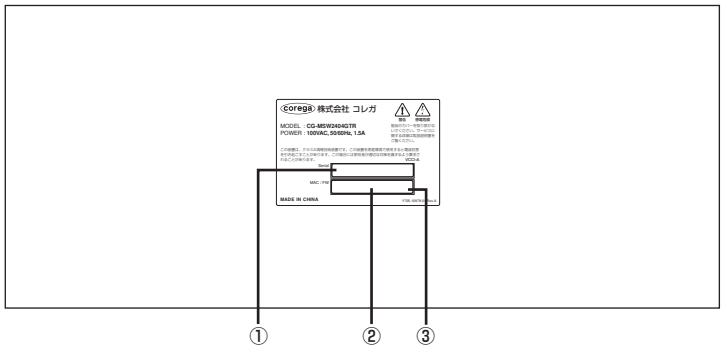
②シリアル番号

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへの問い合わせの際に必要となります。

③ファームウェア

本商品のファームウェアのバージョンが記載されています。

■訂正後



①シリアル番号

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへの問い合わせの際に必要となります。

② MAC アドレス

本商品の MAC アドレスが記載されています。

③ファームウェア

本商品のファームウェアのバージョンが記載されています。

3.3　各部の名称と働き

3.3.1 ログインする（P.34）

■訂正前

4 「User Name:」プロンプトが表示されたら、ユーザ名「manager」を入力して、Enter キーを押します。

■訂正後

4 「Login:」プロンプトが表示されたら、ユーザ名「manager」を入力して、Enter キーを押します。

付録
おことわり（P.51）

■訂正前

サポート規格		IEEE802.3（10BASE-T） IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3ab（1000BASE-T） IEEE802.3z（1000BASE-SX/LX/ZX）（※別売 SPF モジュール使用時） IEEE802.3x（Flow Control） IEEE802.1p（Quality of Service） IEEE802.1Q（Tag VLAN） IEEE802.1D（Spanning-Tree） IEEE802.1w（Rapid Spanning-Tree） IEEE802.1x IEEE802.3ad（Link Aggregation）
取得承認		VCCI クラス A
インタ	規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
パフォーマンス	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア＆フォワード
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex 時：PAUSE パケット（IEEE802.3x）
		Half Duplex 時：バックプレッシャ
	バッファ容量	256KByte
	MAC アドレス	エントリ数：8000（全ポート合計）
	ジャンボフレーム	対応
最大消費電力		18W

■訂正後

サポート規格		IEEE802.3（10BASE-T） IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3ab（1000BASE-T） IEEE802.3z（1000BASE-SX/LX）（※別売 SPF モジュール使用時） IEEE802.3x（Flow Control） IEEE802.1p（Quality of Service） IEEE802.1Q（Tag VLAN） IEEE802.1D（Spanning-Tree） IEEE802.1w（Rapid Spanning-Tree） IEEE802.1x IEEE802.3ad（Link Aggregation）
取得承認		VCCI クラス A
[illegible]	[illegible]	[illegible]
パフォーマンス	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア＆フォワード
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex 時：PAUSE パケット（IEEE802.3x）
		Half Duplex 時：バックプレッシャ
	バッファ容量	256KByte
	MAC アドレス	エントリ数：8000（全ポート合計）
	ジャンボフレーム	9.6KByte
	BPDU 透過機能	対応
[illegible]	[illegible]	[illegible]
最大消費電力		38W

おことわり（P.53）

■訂正前

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■訂正後

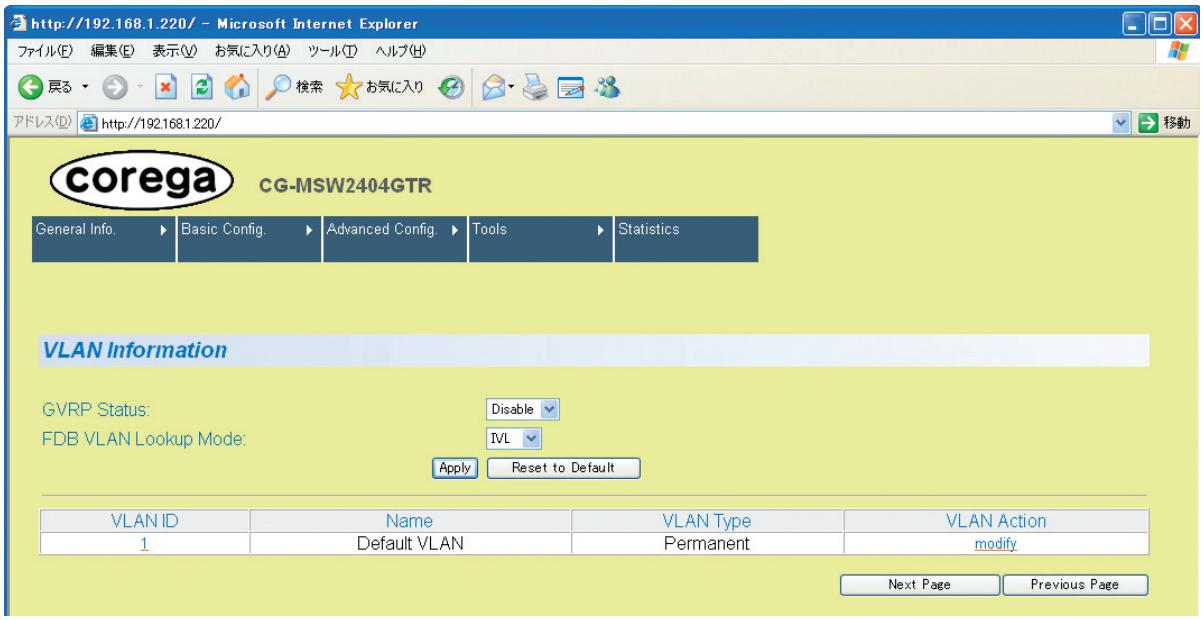
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

3. CG-MSW2404GTR 設定ガイド（Management software User's Guide）（Y613-10979-01 Rev.A）の追加情報

フォワーディングデータベース（FDB）のモード設定

VLAN Information Page の FDB VLAN Lookup Mode で「IVL」（工場出荷時設定）または「SVL」を指定できます。

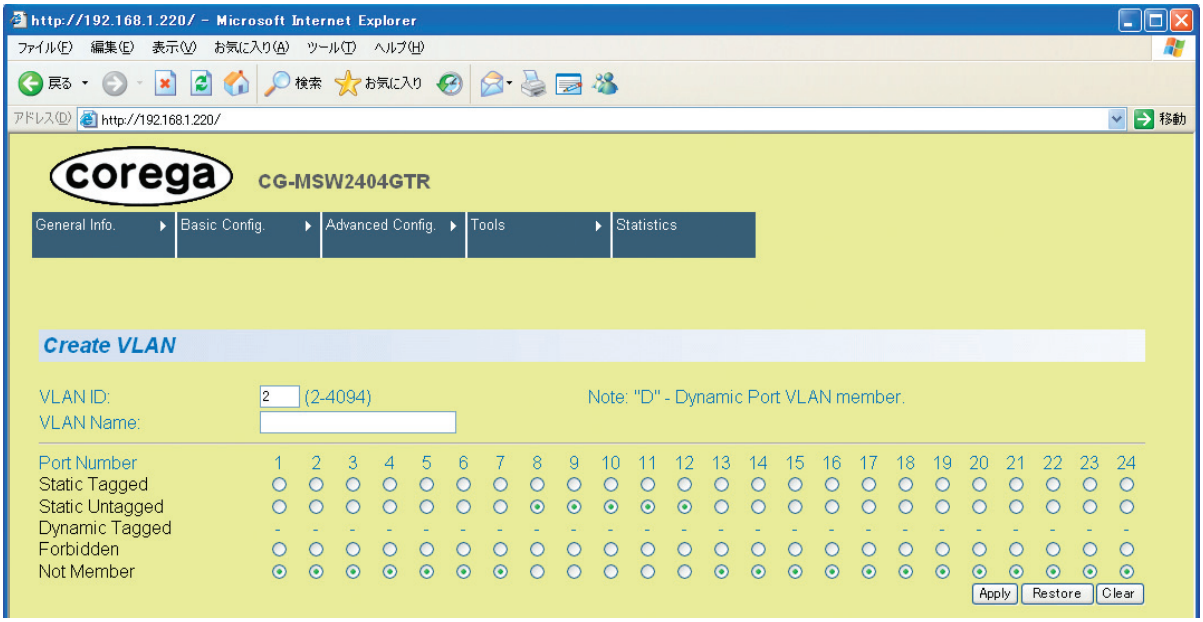
「IVL」では VLAN ごとに FDB を作成・参照します。通常はこの設定のままお使いください。「SVL」では VLAN に関係なく、1 つの FDB を作成・参照します。



複数の VLAN に所属するタグなしポートの設定

複数の VLAN に所属するタグなしポートを設定できます。

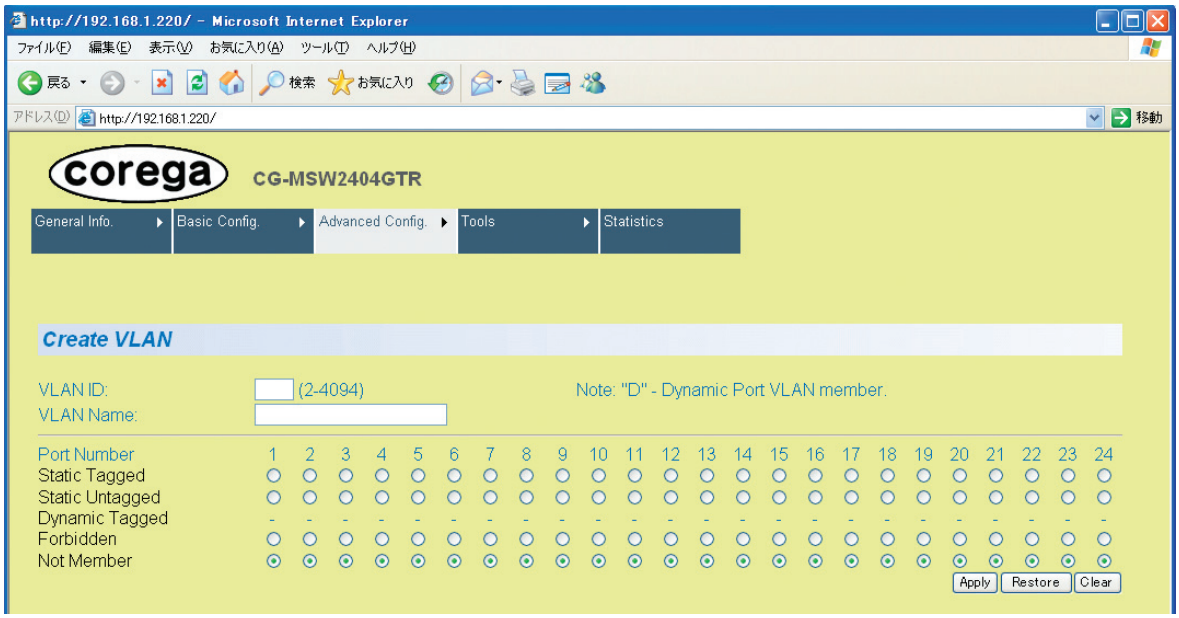
マルチプル VLAN 環境を構築するときに、複数の VLAN に 1 つ（または複数）のポートを重複して設定し、「Static Untagged」にチェックを付けると、タグなしポートとして複数の VLAN で使用できます。



ポート設定

Create VLAN Page および Modify VLAN Page で「Forbidden」を指定すると、そのポートは VLAN Port Config で「Forbidden」に指定した VLAN ID を PVID に指定できなくなります。

「Not Member」を指定すると VLAN に所属しないポートになりますが、PVID には指定できます。



Copyright©2006　株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

2006年10月　初版